

一般社団法人
北海道認知症グループホーム協会

2024年度

定時総会

議案書

2024年5月26日(日) 14:30

開催場所：道特会館

総 会 次 第

1 開 会

2 会 長 挨 拶

3 議事録署名人選出

4 議 事

1) 報告事項

- 〔報告第1号〕 2023年度事業報告
- 〔報告第2号〕 2023年度決算報告
- 〔報告第3号〕 2023年度監査報告

2) 協議事項

- 〔第1号議案〕 2024年度事業計画（案）
- 〔第2号議案〕 2024年度収支予算（案）
- 〔第3号議案〕 賛助会員（事業所）の会費について
- 〔第4号議案〕 理事の選任について
- 〔第5号議案〕 監事の選任について

5 閉 会

〔報告第1号〕

2023年度事業報告

1. 会務の運営

1) 総会の開催

第1回 日時 2023年5月26日
場所 札幌千代田ビル 11階
参加者 社員総数365名中227名出席
(内 書面表決 134名、議決権の授与 75名)
内容 報告第1号 2022年度事業報告
報告第2号 2022年度決算報告
報告第3号 2022年度監査報告
第1号議案 2023年度事業計画(案)
第2号議案 2023年度収支予算(案)
第3号議案 ブロック再編成について

2) 業務執行理事会の開催

第1回 日時 2023年10月23日
場所 オンライン会議(ZOOM)
内容 第1号議案 理事会上程事項の件
第2号議案 その他

第2回 日時 2024年2月26日
場所 オンライン会議(ZOOM)
内容 第1号議案 理事会上程事項の件
第2号議案 その他

3) 理事会の開催

第1回 日時 2023年11月2日
場所 かでる2・7 310会議室
出席者 理事16名中12名参加
内容 報告第1号 中間報告(2023年4月1日~2023年9月30日)
第1号議案 会員の入会について
第2号議案 その他

第2回 日時 2024年3月8日
場所 オンライン会議（ZOOM）
出席者 理事16名中16名参加
内容 第1号議案 規程の改正について
第2号議案 定時総会の議案上程事項の件
第3号議案 その他

みなし理事会

電子媒体による理事会決議（FAX）による

日時 入会申込のあった翌月等
内容 会員入会の承認について
理事全員賛成

4) 監査の実施

2023年4月18日 監事監査実施
（隔月にて会計事務所が巡回監査を実施）

2. 各委員会報告

1) 総務委員会の運営

①総務委員会の開催

第1回 日時 2023年10月10日
場所 オンライン会議 (ZOOM)
内容 規程等について(ブロック再編成及び賛助会員(事業所)による)
その他

第2回 日時 2024年2月5日
場所 オンライン会議 (ZOOM)
内容 2024年度予算について
規程等について
その他

②総務委員会の事業

i) ホームページの編集・更新

行政通知等各種資料・研修会案内・各種調査研究報告等の会員への情報提供

ii) 各ブロック事務局支援

各ブロック事務局へのブロック事務費の支援

iii) 永年勤続表彰

10年以上勤務した会員10年ごとに表彰
(5月26日 定時総会開催前に実施)

iv) 会員証の作成発行

新規入会した正会員に対して、会員証を発行

v) 情報提供

FAX、郵送やHPにて、行政通知等各種資料等の会員への情報提供を行う

vi) 2024年度 介護報酬費改定説明会

日時 3月29日(金) 18:00~20:00
場所 かでる2・7 1060会議室
講師 社会福祉法人栄和会 常務理事総合施設長 瀬戸 雅嗣 氏
直接参加: 13名 オンライン参加: 17名

2) 事業委員会の運営

①事業委員会の開催

第1回 日時 2023年11月28日
場所 オンライン会議(ZOOM)
内容 広報誌(3月発行予定)について
個別アンケートについて

②事業委員会の事業

i) 広報誌「大空と希望」の発行

2024年3月(第22号) 3月下旬発送(約370会員)

ii) 個別アンケート(外国人介護職員就労状況等に関するアンケート)

調査依頼FAX送信 1月18日
回答受付期間 1月18日~2月10日
集計作業 2月
調査結果一覧表(自由記載含む)HP公開 3月上旬
送信事業所数 362件 回答事業所数 66件(回答率18%)

iii) 助成事業

各ブロックへの研修会等の開催の為に助成金の支援

ブロック	事業名	会期	講師等
空知	認知症介護の基本研修	9月15日	江畑 光聡 氏 加藤 圭太郎 氏 湯澤 佳彦 氏
道南	スタッフスキル向上研修会	2月28日	矢吹 知之 氏
日胆	実践事例研修会	10月11日	大澤 薫 氏
	口腔ケア研修会	11月24日	松本 誠 氏
道東	認知症の方への介護技術研修	7月19日	飯田 忍 氏
オホーツク	高齢者の虐待防止	10月27日	宮崎 直人 氏

	野中式事例検討会	3月6日	大澤 薫 氏
--	----------	------	--------

3) 研修委員会の運営

①研修委員会の開催

第1回 日時 2023年10月13日
 場所 オンライン会議 (ZOOM)
 内容 今年度前期振り返り
 来年度の方向性について
 その他

第2回 日時 2024年1月19日
 場所 事務所+オンライン会議 (ZOOM)
 内容 来年度の研修について
 その他

②研修委員会の事業

i) 認知症介護実践者研修・認知症対応型サービス事業管理者研修の開催

項目	内容
開催日	第1回 実践者 2023年 5月11日 (木) ~2023年 6月21日 (水) 管理者 2023年 6月21日 (水) ~2023年 6月22日 (木) 第2回 実践者 2023年 6月27日 (火) ~2023年 8月 8日 (火) 管理者 2023年 8月 8日 (火) ~2023年 8月 9日 (水) 第3回 実践者 2023年10月24日 (火) ~2023年12月 7日 (木) 管理者 2023年12月 7日 (木) ~2023年12月 8日 (金)
開催場所	第1回 十勝 第2回 日胆 第3回 札幌
参加定員 (各回)	実践者: 60名 管理者: 40名
参加者	第1回 実践者49名 管理者30名 第2回 実践者26名 管理者16名 第3回 実践者59名 管理者28名
内容	実践者: 講義・演習 4日間 自施設実習 4週間 自施設実習評価 1日 ※今年度他施設実習は中止 管理者: 講義・演習 2日間

ii) 認知症介護実践リーダー研修の開催

項目	内容
開催日	第1回 2023年 7月13日（木）～2023年 8月25日（金） 第2回 2023年 9月11日（月）～2023年10月17日（火）
開催場所	第1回 十勝 第2回 札幌
参加定員（各回）	40名
参加者	第1回 28名 第2回 33名
内容	講義・演習 5日間 自施設実習 4週間 結果報告／自施設実習評価 1日 ※今年度他施設実習は中止

iii) 「高齢者の権利擁護」研修の開催

項目	内容
開催日	2023年11月28日（火）
開催場所	札幌千代田ビル
参加定員	55名
参加者	48名
講師	林原 豊 氏 (Office imagine 代表、大阪健康福祉短期大学 福祉実践研究センター 講師、他)

4) 事例検討委員会の運営

①事例検討委員会の開催

第1回 日時 2023年4月10日
場所 オンライン会議（ZOOM）
内容 「寄ってたかって人の幸せを考えよう！グループワーク編」
の振り返り
令和5年度第1回事例検討研修会の開催に向けて

第2回 日時 2023年8月24日
場所 オンライン会議（ZOOM）
内容 第1回事例検討会の振り返り
第2回事例検討会の開催に向けて

第3回 日時 2023年12月15日
場所 オンライン会議（ZOOM）
内容 第3回事例検討会について
令和6年度 事例検討委員会の活動内容、予算について

②事例検討委員会の事業

i) 第1回 寄ってたかって人の幸せを考えよう！事例検討会

項目	内容
開催日	2023年6月20日（火）
開催場所	札幌千代田ビル
参加者	18名
内容	野中式事例検討会 テーマ『入居して1年過ぎても毎日毎日「帰りたい」と強い口調で言う方の対応について』 ※研修開始前に、委員にて研修内容等の事前打ち合わせを開催

ii) 第2回 寄ってたかって人の幸せを考えよう！事例検討会

項目	内容
開催日	2023年10月25日（水）
開催場所	札幌千代田ビル
参加者	12名
内容	野中式事例検討会 テーマ『私のことは放っておいて - アルツハイマー型認知症の想い』

iii) 第3回 寄ってたかって人の幸せを考えよう！事例検討会

※ 申込少数のため開催中止

5) 選挙管理委員会の運営

①選挙管理委員会の開催

第1回 日時 2023年11月14日
場所 オンライン会議（ZOOM）
内容 選挙管理委員長の選出について
会長候補者選挙について

②会長候補者選挙の実施

2023年12月 1日 告示
2023年12月14日 立候補受付
～1月 4日

2024年 1月 5日 定員1名のところ立候補者1名のため、無投票
により会長候補者当選者を 有限会社グッドラ
イフ 宮崎直人 とする

3. 関係機関および団体等との連絡調整

1) 北海道担当部局との連携

- ①各種情報提供
- ②北海道高齢者虐待防止推進委員会 委員委嘱（大澤副会長）
- ③認証評価制度構築事業運営委員会 委員委嘱（小松理事）
- ④北海道災害福祉支援ネットワーク会議 構成員委嘱（加藤副会長）
- ⑤介護現場生産性向上推進会議 構成員委嘱（加藤副会長）

2) 北海道認知症の人を支える家族の会

- ①賛助会員として加盟

3) 北海道若年認知症の人と家族の会

- ①賛助会員として加盟

4) その他団体

- ①北海道デイサービスセンター協議会との共催にて研修会の開催
 - i) 認知症介護実践者研修（旭川、オンライン+札幌）
 - ii) 認知症対応型サービス事業管理者研修（旭川）
- ②NPO法人 日本医療福祉介護協会
「福祉、介護フォーラム」の名義後援
- ③公益社団法人 日本認知症グループホーム協会
「創立25周年記念 日本認知症グループホーム全国大会」の協賛団体
- ④公益社団法人 日本認知症グループホーム協会 北海道支部
「2024年度 介護報酬費改定説明会（3月28日）」に参加
- ⑤一般社団法人 北海道介護福祉士会
「大切な人といつまでも暮らし続けるために」の名義後援
- ⑥『“異次元の介護報酬引き上げ”を陳情する決起大会』in 北海道 に参加
厚生労働省へ 令和6年度介護報酬改定に関する要望書 を提出
(参考資料 - 1,2)

第14期

財 務 諸 表

自：令和 5年 4月 1日

至：令和 6年 3月31日

〒060-0002
札幌市中央区北2条西7丁目1番地
かでの2・7 4階

一般社団法人 北海道認知症グループホーム協会

会長 宮崎 直人

貸借対照表

令和 6年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	37,189,196	35,287,667	1,901,529
仮払金	436,133	428,924	7,209
流動資産合計	37,625,329	35,716,591	1,908,738
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
保証金	10,000	10,000	0
その他固定資産合計	10,000	10,000	0
固定資産合計	10,000	10,000	0
資産合計	37,635,329	35,726,591	1,908,738
負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,054,005	931,493	122,512
預り金	123,193	33,430	89,763
流動負債合計	1,177,198	964,923	212,275
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	1,177,198	964,923	212,275
正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	36,458,131	34,761,668	1,696,463
正味財産合計	36,458,131	34,761,668	1,696,463
負債及び正味財産合計	37,635,329	35,726,591	1,908,738

正味財産増減計算書

令和 5年 4月 1日 から令和 6年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
正会員受取会費	11,578,000	12,052,000	474,000
賛助会員受取会費	40,000	40,000	0
受取会費計	11,618,000	12,092,000	474,000
事業収益			
事業収益	7,433,000	7,774,000	341,000
雑収益			
受取利息	29	27	2
雑収益	447,119	365,797	81,322
雑収益計	447,148	365,824	81,324
経常収益計	19,498,148	20,231,824	733,676
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	360,000	126,000	234,000
旅費交通費	516,510	501,140	15,370
通信運搬費	260,659	335,445	74,786
消耗品費	97,935	69,713	28,222
印刷製本費	333,651	339,089	5,438
諸謝金	1,833,500	1,883,500	50,000
会場費	341,940	845,740	503,800
手数料	55,085	155,835	100,750
資料図書費	0	2,944	2,944
雑費	31,140	25,523	5,617
事業費計	3,830,420	4,284,929	454,509
管理費			
給料手当	8,673,574	8,714,933	41,359
福利厚生費	134,536	137,820	3,284
法定福利費	1,306,394	1,262,044	44,350
会議費	594,360	578,580	15,780
交際費	52,250	22,000	30,250
旅費交通費	542,400	651,190	108,790
通信運搬費	355,503	347,165	8,338
消耗什器備品費	0	64,900	64,900
消耗品費	73,750	155,345	81,595
印刷製本費	183,687	221,885	38,198
光熱水料費	779,875	729,308	50,567
賃借料	19,360	85,888	66,528
租税公課	70,000	81,200	11,200
支払負担金	20,000	20,000	0
資料図書費	0	8,660	8,660
手数料・委託料	1,158,597	1,170,771	12,174
雑費	6,979	5,092	1,887
管理費計	13,971,265	14,256,781	285,516
経常費用計	17,801,685	18,541,710	740,025
評価損益等調整前当期経常増減額	1,696,463	1,690,114	6,349
当期経常増減額	1,696,463	1,690,114	6,349
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	1,696,463	1,690,114	6,349
当期一般正味財産増減額	1,696,463	1,690,114	6,349
一般正味財産期首残高	34,761,668	33,071,554	1,690,114
一般正味財産期末残高	36,458,131	34,761,668	1,696,463
指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
正味財産期末残高	36,458,131	34,761,668	1,696,463

収支計算書

令和 5年 4月 1日 から令和 6年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
会費収入				
正会員会費収入	12,298,000	11,578,000	720,000	
賛助会員会費収入	40,000	40,000	0	
会費収入計	12,338,000	11,618,000	720,000	
事業収入				
事業収入	7,394,000	7,433,000	39,000	
雑収入				
受取利息収入	27	29	2	
雑収入	327,865	447,119	119,254	
雑収入計	327,892	447,148	119,256	
事業活動収入計	20,059,892	19,498,148	561,744	
2. 事業活動支出				
事業費支出				
給料手当支出	360,000	360,000	0	
旅費交通費支出	645,248	516,510	128,738	
通信運搬費支出	442,184	260,659	181,525	
消耗品費支出	189,920	97,935	91,985	
印刷製本費支出	436,300	333,651	102,649	
諸謝金支出	2,051,000	1,833,500	217,500	
会場費支出	527,920	341,940	185,980	
手数料支出	117,040	55,085	61,955	
雑支出	56,300	31,140	25,160	
事業費支出計	4,825,912	3,830,420	995,492	
管理費支出				
給料手当支出	9,230,000	8,673,574	556,426	
福利厚生費支出	135,000	134,536	464	
法定福利費支出	1,400,000	1,306,394	93,606	
会議費支出	899,860	594,360	305,500	
交際費支出	22,000	52,250	30,250	
旅費交通費支出	762,240	542,400	219,840	
通信運搬費支出	551,059	355,503	195,556	
消耗什器備品費支出	50,000	0	50,000	
消耗品費支出	205,575	73,750	131,825	
印刷製本費支出	326,997	183,687	143,310	
光熱水料費支出	784,000	779,875	4,125	
賃借料支出	19,360	19,360	0	
租税公課支出	82,000	70,000	12,000	
負担金支出	20,000	20,000	0	
資料図書費支出	9,000	0	9,000	
助成金支出	1,000,000	0	1,000,000	
手数料支出	1,213,924	1,158,597	55,327	
雑支出	32,931	6,979	25,952	
管理費支出計	16,743,946	13,971,265	2,772,681	
事業活動支出計	21,569,858	17,801,685	3,768,173	
事業活動収支差額	1,509,966	1,696,463	3,206,429	
投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
予備費支出	0	-	0	
	0			
当期収支差額	1,509,966	1,696,463	3,206,429	
前期繰越収支差額	34,452,778	34,751,668	298,890	
次期繰越収支差額	32,942,812	36,448,131	3,505,319	

巡回監査報告書

令和6年4月10日に提出された一般社団法人 北海道認知症グループホーム協会の自 令和5年4月1日 ～ 至 令和6年3月31日の会計資料及び会計記録については、適法性、正確性及び適時性を確保するため、毎月及び期末決算時に巡回し、会計事実の真実性、実在性、網羅性を確かめ、かつ指導したことを報告します。

令和6年 4月12日

税理士法人 ひまわり

代表社員 谷 勲



一般社団法人 北海道認知症グループホーム協会

会長 宮崎 直人 殿

〔報告第3号〕

一般社団法人北海道認知症グループホーム協会の2023年度における会計業務につきまして別紙の通り報告いたします。

2024年 4月19日

一般社団法人
北海道認知症グループホーム協会
会長 宮崎直人

別紙監査の結果、適法適正であることを認めます。

2024年 4月19日

監 事 及川 穂 裕 

2024年 4月19日

監 事 小野寺 英 

2024年 4月19日

監 事 住友 幸子  

〔第1号議案〕

2024年度 事業計画 (案)

一般社団法人 北海道認知症グループホーム協会

1. 基本方針

令和6年1月22日に開催された介護給付費分科会において、令和6年度介護報酬改定における各サービス・加算の単位数、見直し項目の全てが示され、了承されました。新たな加算の創設や、既存の加算拡充など示され、さらなる介護の現場の力量が問われていくのは確実です。また、その中でも、1本化された処遇改善加算を確実に算定し、公平かつ適正な評価に基づき、職員への納得感ある分配を行うことも大切です。また、高齢者虐待や身体拘束などの防止、つまり高齢者の権利擁護に関し、しっかりと取り組むための委員会等の設置が求められました。もし怠ると減算の対象になるとされました。このことは、介護現場における高齢者虐待や身体拘束が、より深刻な状況にあることを意味します。当協会は、それらのことも踏まえ、会員の皆様と共に、それぞれの介護現場における課題、例えば、人財の確保、教育、運営と経営などなど、様々な生きた課題と真剣に向き合い、話し合い、伝え合い、確認し合い、行動することを基本方針として掲げ、より良い支援に繋がるよう努めて参ります。

一般社団法人 北海道認知症グループホーム協会
会 長 宮 崎 直 人

2. 役員会・組織運営等に関する事項

- 1) 「総会」（年1回）「理事会」（年2回程度）の開催
社員総会（定時・臨時）：2024年5月26日 の他、必要に応じ開催する。
理事会：10月及び3月及び必要に応じ随時開催する。
- 2) 「業務執行理事会」（年2回程度）の開催
正副会長をはじめ、業務執行理事等の共通理解・共通認識を深め、活動方針の確認・調整等を行うため、必要に応じて随時開催する。
- 3) 「総務委員会」（年2回程度）の開催
組織運営に関する諸課題及び後述記載事業内容に対応する。
- 4) 「事業委員会」（年3回程度）の開催
お年寄りにやさしい地域づくりとブロックの活性化につなげてゆく継続的な活動を目的とし、後述記載事業内容に対応する。
- 5) 「研修委員会」（年2回程度）の開催
認知症の方がその有する能力に応じて自立した生活を営むことができるよう、介護サービスの充実を図ることを目的とし、後述記載事業内容に対応する。
- 6) 「事例検討委員会」（年3回程度）の開催
対象者の支援において様々な考え方や多角的な視点を持ち寄り検討することにより、ニーズや課題を抽出し明日の支援につなげることを目的とし、後述記載事業内容に対応する

3. 総務委員会事業

1) ホームページの編集・更新

内容：行政通知等各種資料・研修会案内・各種調査研究報告等の会員への情報提供

2) 各ブロック事務局支援

内容：各ブロック事務局へのブロック事務費

3) 永年勤続表彰

内容：10年以上勤務した会員10年ごとにその職員の労をねぎらい表彰

4) 会員証の発行

内容：新規入会した正会員に対して、会員証を発行

5) 情報提供

内容：FAXや郵送にて、行政通知等各種資料等の会員への情報提供を行う

6) リーフレットの作成

内容：会員拡大等を視野に入れリーフレットを作成

4. 事業委員会事業

1) 広報誌の発行

目的：各ブロックの活動や協会の事業活動、考えなど活字情報を通して、会員に広く伝達されグループホームの発展に繋がることを主な目的としている。

2) 基礎調査

目的：事業所の基礎的な調査または時勢の必要な調査などを行い、より良い利用者サービスの健全性の確保、及び向上発展させるための活用を目的とする。

対象：道内事業所

3) 助成事業

各ブロックへの研修会等の開催の為に助成金の支援

ブロック	事業名	会期	講師等
札幌	『オレンジランプ』 上映	8月1日	—
道南	身体拘束適正化・高齢者虐待防止研修会	12月1日	加藤 和也 氏
日胆	日胆ブロック研修（室蘭）	9月18日	宮崎 直人 氏
	日胆ブロック研修（苫小牧）	10月16日	
	日胆ブロック研修（新ひだか）	11月13日	
道東	認知症ケア研修	7月下旬	未定
オホーツク	スキルアップ研修会	未定	未定
	高齢者の虐待防止	未定	未定

5. 研修委員会事業

1) 自主研修会の開催 (日程等変更の可能性あり)

①認知症介護実践者研修及び認知症対応型サービス事業管理者研修

項目	内容
開催予定日	第1回 実践者 2024年 5月 9日 (木) ~2024年 7月 9日 (火) 管理者 2024年 7月 9日 (火) ~2024年 7月10日 (水) 第2回 実践者 2024年 6月20日 (木) ~2024年 8月20日 (火) 管理者 2024年 8月20日 (火) ~2024年 8月21日 (水) 第3回 実践者 2024年 7月23日 (火) ~2024年 9月12日 (木) 管理者 2024年 9月12日 (木) ~2024年 9月13日 (金)
開催場所	第1回 道北 第2回 札幌 第3回 日胆
参加定員 (各回)	実践者: 60名 管理者: 40名
参加費	会 員: 実践者研修 20,000 円、管理者研修 10,000 円 実践者研修・管理者研修をつづけて 25,000 円 賛助会員: 実践者研修 25,000 円、管理者研修 15,000 円 実践者研修・管理者研修をつづけて 38,000 円 非 会 員: 実践者研修 30,000 円、管理者研修 20,000 円 実践者研修・管理者研修をつづけて 50,000 円 ※ 資料の一部は各自印刷しご持参いただく

②認知症介護実践リーダー研修

項目	内容
開催予定日	第1回 2024年 8月 6日 (火) ~2024年10月 4日 (金) 第2回 2024年10月21日 (月) ~2024年12月 3日 (火)
開催場所	第1回 道北 第2回 札幌
参加定員 (各回)	40名
参加費	会 員: 30,000 円 賛助会員: 40,000 円 非 会 員: 50,000 円 ※ 資料の一部は各自印刷しご持参いただく

③グループホームにおける権利擁護等についての研修

項目	内容
開催予定日	2024年 9月26日 (木)
開催場所	札幌
参加定員	60名
講師	宮崎 直人 氏 (有限会社グッドライフ 代表取締役総合施設長)

参加費	無料予定（介護従事者確保総合推進事業費補助金（北海道）申請予定）
-----	----------------------------------

④認知症の医学的基礎知識研修

項目	内容
開催予定日	2024年11月12日（火）
開催場所	札幌
参加定員	60名
講師	松本 一生 氏（松本診療所ものわすれクリニック 理事長・院長）
参加費	無料予定（介護従事者確保総合推進事業費補助金（北海道）申請予定）

6. 事例検討委員会事業

1) 会員向け研修会（事例検討研修会）

主旨及び目的： グループホームで生活されている入居者の基本情報や生活の様子、またその方を取り巻く環境などをアセスメントした情報をもとに、その入居者に対しての課題やニーズの把握、生活の質の向上にむけてチームとして取り組むべき支援についてグループワークで検討し、様々な考えや価値観に触れ多角的な視点を養える機会とする。

項目	内容
開催予定月	6月、10月、3月
開催場所	札幌 3回
参加定員	30名
参加費	会 員： 2,500 円 賛助会員： 3,500 円 非会員： 5,000 円

7. おせっかいネットワーク

災害支援ネットワーク組織にて連携を図り、災害時に対応する。なお、予算書に計上し、100万円を限度とし非常時には理事会の決議の上支出する。

8. 関係機関および団体等との連絡調整

- 1) 北海道デイサービスセンター協議会との連携
 - ・認知症介護実践者研修及び認知症対応型サービス事業管理者研修の共催（帯広）
 - ・認知症介護実践者研修の共催（オンライン+札幌）

- 2) 日本認知症グループホーム協会
 - ・研修等の連携

- 3) 北海道認知症の人を支える家族の会
 - ①賛助会員として加盟

- 4) 北海道若年認知症の人と家族の会
 - ①賛助会員として加盟

- 5) 北海道担当部局との連携

- 6) その他団体との連携の推進

令和6年度
収支予算書

(単位 円)

科 目		予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
①会費収入		(11,918,000)	(12,338,000)	(△420,000)	
正会員会費収入	4321	11,878,000	12,298,000	△420,000	
賛助会員会費収入	4323	40,000	40,000	0	
②事業収入		8,039,000	7,394,000	645,000	
③雑収入		(359,641)	(327,892)	(31,749)	
受取利息収入	4371	24	27	△3	
雑収入	4379	359,617	327,865	31,752	
前期繰越収支差額	9821	36,322,611	34,452,778	1,869,833	
事業活動収入計		56,639,252	54,512,670	2,126,582	
2. 事業活動支出					
①事業費支出		5,695,602	4,825,912	869,690	
②管理費支出		(16,505,806)	(16,743,946)	(△238,140)	
給料手当支出	6212	9,430,000	9,230,000	200,000	
福利厚生費支出	6216	135,000	135,000	0	
法定福利費支出	6217	1,430,000	1,400,000	30,000	
会議費支出	6221	788,594	899,860	△111,266	
交際費支出	6222	22,000	22,000	0	
旅費交通費支出	6223	732,240	762,240	△30,000	
通信運搬費支出	6224	417,178	551,059	△133,881	
消耗什器備品費支出	6225	50,000	50,000	0	
消耗品費支出	6226	68,000	205,575	△137,575	
印刷製本費支出	6228	236,094	326,997	△90,903	
光熱水料費支出	6231	780,000	784,000	△4,000	
賃借料支出	6232	19,360	19,360	0	
租税公課支出	6235	82,000	82,000	0	
負担金支出	6236	20,000	20,000	0	
資料図書費支出	6238	0	9,000	△9,000	
助成金支出	6241	1,000,000	1,000,000	0	
手数料支出	6312	1,247,195	1,213,924	33,271	
雑支出	6239	48,145	32,931	15,214	
事業活動支出計		22,201,408	21,569,858	631,550	
事業活動収支差額		34,437,844	32,942,812	1,495,032	
II 投資活動収支の部					
1. 投資活動収入					
投資活動収入計		0	0	0	
2. 投資活動支出					
投資活動支出計		0	0	0	
投資活動収支差額		0	0	0	

事業収支

令和 6年度
収 支 予 算 書

(単位 円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
V 事業収支の部				
1. 事業収入				
事業収入	4211 7,290,000	7,394,000	△104,000	
補助金 助成金	4213 749,000	0	749,000	
事業収入計		7,394,000	645,000	
2. 事業費支出				
①人件費支出	(456,000)	(360,000)	(96,000)	
給料手当支出	5411 456,000	360,000	96,000	
②その他事業費支出	(5,239,602)	(4,465,912)	(773,690)	
旅費交通費支出	5421 715,940	645,248	70,692	
通信運搬費支出	5422 465,312	442,184	23,128	
消耗品費支出	5424 169,650	189,920	△20,270	
印刷製本費支出	5426 420,800	436,300	△15,500	
諸謝金支出	5432 2,001,000	2,051,000	△50,000	
会場費支出	5438 1,230,000	527,920	702,080	
手数料支出	5439 107,600	117,040	△9,440	
雑支出	5459 129,300	56,300	73,000	
事業費支出計		4,825,912	869,690	
事業収支差額		2,568,088	△224,690	

〔第3号議案〕 賛助会員（事業所）の会費について

2022年度第3回理事会にて、賛助会員（事業所）の枠組みが承認され、年会費については定時総会での議決が必要となるので、2023年度第2回理事会にて本定時総会に議案として提出することが決議されました。

賛助会員（事業所）の年会費について、24,000円とすることを上程いたします。

賛助会員（事業所）： 年会費 24,000 円

※ 賛助会員（事業所）とは、介護保険法の定める認知症対応型共同生活介護以外の域密着型サービス事業所とする。

〔 定期巡回・随時対応型訪問介護看護、 夜間対応型訪問介護、
地域密着型通所介護、 認知症対応型通所介護、 小規模多機能型居宅介護、
看護小規模多機能型居宅介護、 地域密着型特定施設入居者生活介護 〕

※ 賛助会員の研修等の参加費は、正会員と非会員の中間程度とし、年度ごとまたは必要に応じて検討する。

The screenshot shows the homepage of Shoukibo.Net, the National Association of Small-Scale Multi-Functional Home Care Service Providers. The main content area is titled '入会のご案内' (Joining Information) and lists two types of membership:

- 1. 会員種別**
 - (1) 正会員 (1事業所)**
 - 入会金：10,000円 月額：2,000円 (年間：24,000円)
 - ※1 正会員：指定小規模多機能型居宅介護事業所 (金額は1事業所あたり)
 - ※2 会費は月額で「口座引き落とし」となる予定です。
 - (2) 賛助会員**
 - ① 個人 入会金 なし 年会費 (一口) 10,000円 (一口以上)
 - ② 団体・企業 入会金 なし 年会費 (一口) 20,000円 (一口以上)

A note for companies states: 「企業の方：トップページに「バナー広告」の掲載が可能です。 ※希望される際は、お申し込みフォームでお申し込みの際に、「備考欄」に 「バナー広告掲載希望」と明記し、お申し込みください。 ⇒詳細はこちらをご覧ください。」

※ 参考：全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会 HPより抜粋

〔第4号議案〕

理事の選任について

本定時総会の終結の時をもって、現理事16名が任期満了となりますので、理事の選任を一括でお願いするものです。

理事候補は以下をご確認下さい。

氏名	所属	選出区分
宮崎 直人	有限会社 グッドライフ	会長候補者選挙
加藤 浩志	サテラホーム 有限会社	会長候補者選挙
大澤 薫	有限会社 花縁	会長候補者選挙
平山 洋一	有限会社 ウジャト	会長候補者選挙
小松 篤実	株式会社 ケア・ハート	札幌ブロック
加藤 圭太郎	特定非営利活動法人 NPO社会福祉振興会	空知ブロック
濱田 明彦	有限会社 ハマダコーポレーション	道南ブロック
中田 良彦	社会福祉法人 富門華会	日胆ブロック
松山 岳詩	有限会社 ケアサポートふる郷	十勝ブロック
○ 走上 敬太	有限会社 M&Y	道東ブロック
○ 酒井 安弘	有限会社 シエナリゾート	道北ブロック
高橋 佳三	有限会社 ラポートケア	オホーツクブロック
井出 訓	放送大学	外部理事
瀬戸 雅嗣	北海道老人福祉施設協議会	
野口 恵子	北海道介護福祉士会	

○印は新任者

〔第5号議案〕

監事の選任について

本定時総会の終結の時をもって、現監事3名が任期満了となりますので、監事の選任を一括でお願いするものです。

監事候補は以下をご確認下さい。

氏名	所属
小野寺 英	社会福祉法人 函館光智会
住友 幸子	有限会社 シャイニング
○ 寺澤 道恵	有限会社 ケアソリューション

○印は新任者

2023年11月11日

厚生労働大臣

武見敬三殿

一般社団法人

北海道認知症グループホーム協会

会長 宮崎直人

令和6年度介護報酬改定に関する要望書

日頃より介護現場に対し様々な支援策を実施していただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

さて、現在の認知症対応型共同生活介護（認知症対応型グループホーム）の運営状況は、介護職員の慢性的な不足、電気代・ガス代をはじめとする物価の高騰、新型コロナウイルス対策の影響などにより、過去に類をみないほどの厳しい運営状況に追い込まれております。

特に介護職員の不足は、介護保険法第一章総則（目的）第一条に明記されている、入居者の尊厳の保持と、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるようにするための支援が困難な状態にまで追い込まれており、自ずと介護サービスの質の低下にも繋がっていくのではないかと苦慮しております。

介護施設の健全な運営のためにも、必要な人材が介護業界で真っ当に確保、維持できますよう、処遇改善も含めた大幅な基本報酬の引き上げを図ることを、強く要望致します。何卒、ご一考頂けますようお願い申し上げます。

一般社団法人 北海道認知症グループホーム協会
会長 宮崎 直人 様

拝啓 向寒のみぎり、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は、私、高橋はるみに格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、11月11日に開催されました「“異次元の介護報酬引き上げ”を陳情する決起集会」では、介護報酬等改定を巡る現場の皆様の切実な声を聞かせていただき、誠にありがとうございました。

今後も一層進む高齢社会にあって、介護、障害等福祉サービスの現場で働く皆様の役割は極めて重要なものであります。

そうした思いを強める中、去る11月16日、令和6年度厚生労働関係予算の主要課題等について、自由民主党厚生労働部会が開催され、私も出席し、せっかくの機会と思い、発言をさせていただきました。

介護、障害等の福祉分野においては、光熱水費や食材料費をはじめとする諸物価の高騰の影響に加え、介護人材の不足に拍車がかかり、サービスを提供する介護現場は危機的な状況にあること、また、介護人材を確保し、良質な介護サービスを提供するためには介護報酬の改定が是非とも必要であることなど、私から現場の皆様の声として発言させていただきました。

経済・財政一体改革を着実に推進しようとする政府の基本方針のもと、厳しい予算折衝が続いていますが、私としてはあらゆる機会を通じ、皆様の思いを発信して参りたいと考えておりますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

敬具

令和5年11月

自由民主党女性局長

参議院議員 高橋はるみ

一般社団法人 北海道認知症グループホーム協会 役員名簿

2024年3月31日現在

役職	担当委員会	氏名	所属	役員数	選出区分
名誉会長		林崎 光弘	社会福祉法人 函館光智会	1	
常任顧問		大久保幸積	社会福祉法人 幸清会	5	
顧問		石川 秀也	学校法人 東日本学園 北海道医療大学		
		武田 純子	有限会社 ライフアート		
		田辺 毅彦	北星学園大学		
		西村 敏子	北海道認知症の人を支える家族の会		
会長		宮崎 直人	有限会社 グッドライフ GH アウル	1	会長候補者選挙
副会長	総務（業務執行） 総務（委員長）	加藤 浩志	サテラホーム 有限会社 GH サテラホーム	3	会長候補者選挙
	事業（業務執行） 事業（委員長）	平山 洋一	有限会社 ウジャト GH のぞみ		
	研修（業務執行） 研修（委員長） 事例検討（委員長）	大澤 薫	有限会社 花縁 GH 花縁		
監事		及川 雅裕	社会福祉法人 幸鐘会	3	
		小野寺 英	社会福祉法人 函館光智会		
		住友 幸子	有限会社 シャイニング		
理事	総務	小松 篤実	株式会社 ケア・ハート GH あかしあ	1	札幌ブロック
	研修	寺澤 道恵	有限会社 ケアソリューション GH すずらんの家	1	道央ブロック
	事業	加藤 圭太郎	特定非営利活動法人 NPO 社会福祉振興会 GH ななかまど美唄館	1	空知ブロック
	事業	濱田 明彦	有限会社 ハマダコーポレーション GH おもひで	1	道南ブロック
	事業	中田 良彦	社会福祉法人 富門華会 GH さかえ	1	日胆ブロック
	研修	松山 岳詩	有限会社 ケアサポートふる郷 GH ワンズホーム	1	十勝ブロック
	研修	石井 善樹	有限会社 グッドウィル GH 武佐の杜	1	道東ブロック
	研修	寺井 松子	株式会社 北海道クオーレ 北海道クオーレ永山営業所	1	道北ブロック
	総務 (副委員長)	高橋 佳三	有限会社 ラポートケア GH 和	1	オホーツクブロック
		瀬戸 雅嗣	北海道老人福祉施設協議会	3	外部理事
	井出 訓	放送大学			
	野口 恵子	北海道介護福祉士会			

会員状況

2024年3月31日現在

会員種別	入会数	退会数	会員数	北海道のGH数
正会員	2	21	352	1014
賛助会員	0	0	8	

※ 正会員加入率34.7%

※ 2023年3月31日における北海道のGH数 1011

ブロック別 正会員状況

ブロック	2023. 3月末日 会員数	入会数	退会数	会員数	事業所数	加入率
札幌	97	0	7	90	378	23.8%
空知	22	1	2	21	70	30.0%
道南	38	0	1	37	91	40.7%
日胆	58	0	2	56	115	48.7%
十勝	14	0	0	14	80	17.5%
道東	48	0	1	47	65	72.3%
道北	62	1	6	57	146	39.0%
オホーツク	32	0	2	30	69	43.5%
合計	371	2	21	352	1,014	34.7%

一般社団法人 北海道認知症グループホーム協会 議案書

発行日 2024年5月10日

発行 一般社団法人 北海道認知症グループホーム協会
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目1番地
かでの2・7 4階

TEL 011-208-3320 FAX 011-204-7312